

現場の仕事について

Chapter

1. 公共工事の進め方の手順
2. 民間工事の進め方の手順
3. 具体的な現場作業とその説明

chapter1.公共工事の手順

- ①業者は、公告（工事発注の公示）を確認し、参加申請手続きを行う。
- ②業者は、各発注者の指示に従い手続きを行い、入札する。
- ③開札を経て、落札決定通知を受け取り、契約を締結する。
- ④施工計画・計画工程を作成し、発注者に提出する。並行して現場事務所を設置する。
- ⑤協力業者（下請業者）と見積調整し、下請契約（注文書・注文請書）を取り交わす。
- ⑥見積より工事の実行予算を作成する。
- ⑦計画工程に則り、工事を進める。
- ⑧工事全体の進捗に応じて、中間検査・既済検査を受ける。
- ⑨工事が完成後、発注者の完成検査を受けて合格判定をもらう。
その後、完成書類と契約した目的物を発注者に引き渡す。
- ⑩目的物引き渡し後一定期間は、メンテナンス・不具合対応に応じる。

chapter2.民間工事の手順

- ① 顧客から工事の依頼を受ける
- ② 業者は顧客の要望を確認し、精査の上見積もりに反映させる。
- ③ 工事内容、金額、施工条件について顧客と打ち合わせを行う。
- ④ 顧客・業者の双方の合意に基づき、契約書を作成し契約締結する。
- ⑤ 建築工事の場合は、所定の期間に建築確認の手続きを行う。
- ⑥ 協力業者と見積調整を行い、下請契約（注文書・注文受書）を取り交わす。
- ⑦ 見積もりをもとに実行予算を作成する。
- ⑧ 施工計画書・計画工程を策定し、現場事務所を設置する。
- ⑨ 計画工程に従い、工事を進める。
- ⑩ 工事進捗に応じて各種検査（建築工事は管理者による建築確認検査）を受ける。
- ⑪ 工事が完成後、施主・管理者の完成検査を受けて合格判定をもらう。
その後、完成書類と契約した目的物を発注者に引き渡す。
- ⑫ 目的物引き渡し後一定期間は、メンテナンス・不具合対応に応じる。

Chapter2-④契約書 民間工事の一例



工事計画製表書

第 1 頁 頁 _____

第 2 頁 頁 _____

第 3 頁 頁 _____

（注）このシートは、国土交通省の工事計画製表システム（以下「システム」という。）により作成されたものである。このシステムは、国土交通省の工事計画製表システム（以下「システム」という。）により作成されたものである。

1. 工事名称 _____

2. 工事種別 _____

3. 工事実施場所 _____

4. 工事実施期間 _____

5. 工事実施場所の所在地 _____

6. 工事実施場所の所在地 _____

7. 工事実施場所の所在地 _____

8. 工事実施場所の所在地 _____

9. 工事実施場所の所在地 _____

10. 工事実施場所の所在地 _____

11. 工事実施場所の所在地 _____

12. 工事実施場所の所在地 _____

13. 工事実施場所の所在地 _____

14. 工事実施場所の所在地 _____

15. 工事実施場所の所在地 _____

16. 工事実施場所の所在地 _____

17. 工事実施場所の所在地 _____

18. 工事実施場所の所在地 _____

19. 工事実施場所の所在地 _____

20. 工事実施場所の所在地 _____

21. 工事実施場所の所在地 _____

22. 工事実施場所の所在地 _____

23. 工事実施場所の所在地 _____

24. 工事実施場所の所在地 _____

25. 工事実施場所の所在地 _____

26. 工事実施場所の所在地 _____

27. 工事実施場所の所在地 _____

28. 工事実施場所の所在地 _____

29. 工事実施場所の所在地 _____

30. 工事実施場所の所在地 _____

31. 工事実施場所の所在地 _____

32. 工事実施場所の所在地 _____

33. 工事実施場所の所在地 _____

34. 工事実施場所の所在地 _____

35. 工事実施場所の所在地 _____

36. 工事実施場所の所在地 _____

37. 工事実施場所の所在地 _____

38. 工事実施場所の所在地 _____

39. 工事実施場所の所在地 _____

40. 工事実施場所の所在地 _____

41. 工事実施場所の所在地 _____

42. 工事実施場所の所在地 _____

43. 工事実施場所の所在地 _____

44. 工事実施場所の所在地 _____

45. 工事実施場所の所在地 _____

46. 工事実施場所の所在地 _____

47. 工事実施場所の所在地 _____

48. 工事実施場所の所在地 _____

49. 工事実施場所の所在地 _____

50. 工事実施場所の所在地 _____

51. 工事実施場所の所在地 _____

52. 工事実施場所の所在地 _____

53. 工事実施場所の所在地 _____

54. 工事実施場所の所在地 _____

55. 工事実施場所の所在地 _____

56. 工事実施場所の所在地 _____

57. 工事実施場所の所在地 _____

58. 工事実施場所の所在地 _____

59. 工事実施場所の所在地 _____

60. 工事実施場所の所在地 _____

61. 工事実施場所の所在地 _____

62. 工事実施場所の所在地 _____

63. 工事実施場所の所在地 _____

64. 工事実施場所の所在地 _____

65. 工事実施場所の所在地 _____

66. 工事実施場所の所在地 _____

67. 工事実施場所の所在地 _____

68. 工事実施場所の所在地 _____

69. 工事実施場所の所在地 _____

70. 工事実施場所の所在地 _____

71. 工事実施場所の所在地 _____

72. 工事実施場所の所在地 _____

73. 工事実施場所の所在地 _____

74. 工事実施場所の所在地 _____

75. 工事実施場所の所在地 _____

76. 工事実施場所の所在地 _____

77. 工事実施場所の所在地 _____

78. 工事実施場所の所在地 _____

79. 工事実施場所の所在地 _____

80. 工事実施場所の所在地 _____

81. 工事実施場所の所在地 _____

82. 工事実施場所の所在地 _____

83. 工事実施場所の所在地 _____

84. 工事実施場所の所在地 _____

85. 工事実施場所の所在地 _____

86. 工事実施場所の所在地 _____

87. 工事実施場所の所在地 _____

88. 工事実施場所の所在地 _____

89. 工事実施場所の所在地 _____

90. 工事実施場所の所在地 _____

91. 工事実施場所の所在地 _____

92. 工事実施場所の所在地 _____

93. 工事実施場所の所在地 _____

94. 工事実施場所の所在地 _____

95. 工事実施場所の所在地 _____

96. 工事実施場所の所在地 _____

97. 工事実施場所の所在地 _____

98. 工事実施場所の所在地 _____

99. 工事実施場所の所在地 _____

100. 工事実施場所の所在地 _____

Chapter2-⑤建築確認
確認済証

		注文書		令和5年7月28日	
		原		注文番 K5-52	
一幸		門也			
下記の通り注文致します。					
納入期日					
工 場 令和5年7月25日～令和6年9月31日					
納入場所					
支払方法 本邦銀行振込 残高50%・金引50%（120日間付）					
項目	名称・仕様	数量	単位	単価	金額
		—	式		
消費税(10%)					
合 計					
※1 諸事象に備え、納品スケジュールは厳守いたします。また、現場状況等の変更はございません。 ※2 貴社より送られた「材料集配及び搬送計画表」にて、同一工程日のため品出しを待たずしてはなりません。 ※3 本注金収100万円以上の場合、大塚倉庫前払引当金(1/12)の優遇が適用されます。					

		注文請書		令和5年7月15日	
		監		注文番 K5-35	
一幸		門也		監査印	
下記の通りお引渡致します。					
納入期日					
工 場 令和5年7月18日～令和6年11月30日					
納入場所					
支払方法 本邦銀行振込 残高50%・金引50%（120日間付）					
科目	名称・仕様	数量	単位	単価	金額
		—	元		5,000,000
	外郭足場工事	—	式		4,100,000
	仮囲い工事				
消費税(10%)					910,000
合 計					10,010,000

※ 請求書は毎月末日まで翌月5日まで必要とお断り致します。
遅れた場合は翌月の支払いになります。

Chapter1-⑤
Chapter2-⑥
下請契約の書類一例
・注文書（元請→下請）
・注文請書（下請→元請）

Chapter3-1.現場での具体的な仕事

①大分類

・ 工程管理 (①)

⇒指定された期日までに工事を完成させるために行う

・ 作業関係 (②・③)

⇒工事現場を進めるために行う

・ 安全管理 (④・⑤)

⇒仕事をする作業員や一般の人の事故・怪我を防止するために行う

・ 品質管理 (⑥・⑦)

⇒発注者より求められた規格を満足するために行う

・ 原価管理 (⑧)

⇒限られた予算の中で利益を出すために行う

・ その他 (⑨)

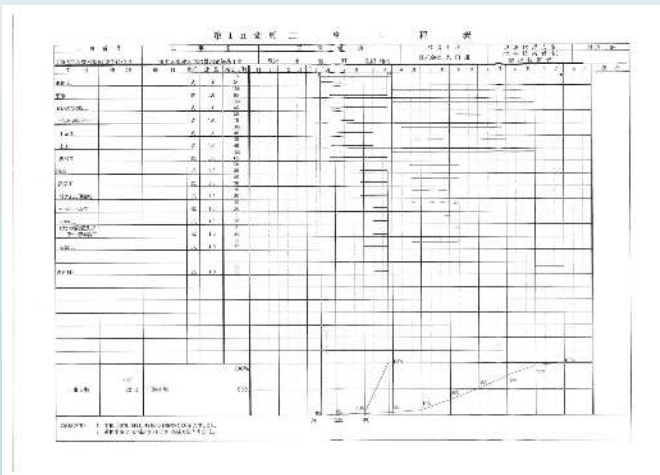
Chapter3-1.現場での具体的な仕事

①工程管理

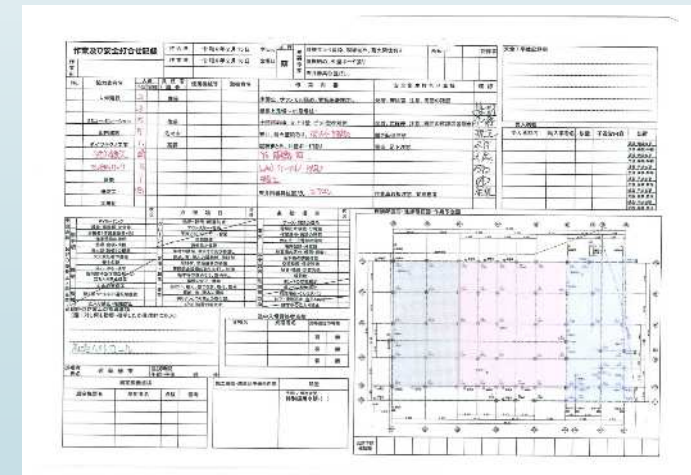
目的：顧客から注文された建物等を決められた期日に引き渡すため、**現場の進み具合を管理**する。

方法：全体工程・月間工程・週間工程など**様々な工程を計画し、実際に工事を進める中で調整する**。進捗は金額ベースの出来高によって管理する。また、日々の作業内容や行事予定などを協力業者と打ち合わせし、確認していく。

全体工程表



作業内容
打合せ簿



Chapter3-1.現場での具体的な仕事

②基本測量

目的：境界（官官・官民・民民）の確定のため

施工範囲（外構位置・建物位置）確定のため

方法：三角点・基準点・水準点より任意点を設置しながら、現場内に新設の基準点・水準点を設ける。その後、新設点より道路センター、変化点、測点を計測する。（測量ピン等で現場に明示する。）



Chapter3-2.現場での具体的な仕事

③ 丁張設置

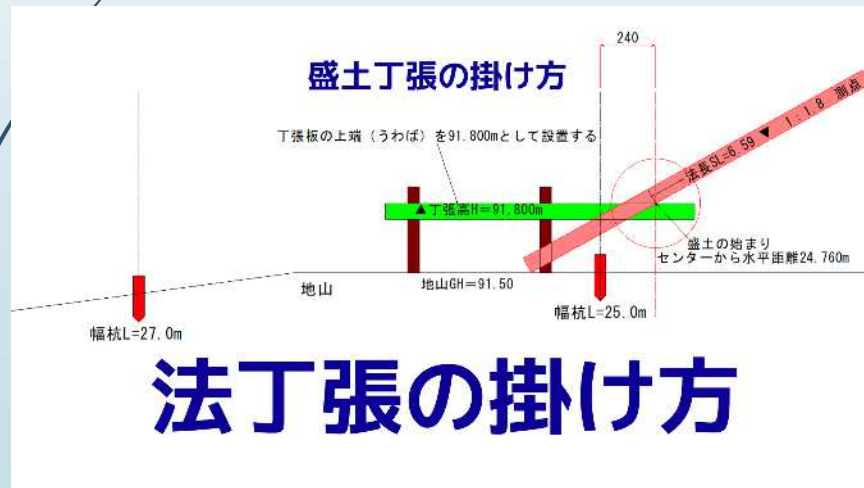
目的：重機オペレータや下請け業者が作業を行うため

掘削**作業等で位置や高さ（深さ）がわかるようにする**ため

方法：1.基準点から**位置を出す**→2.施工位置に杭を打つ

→3.レベルで**高さ**を測る→4.抜板を張る→5.光波等で**通り**を出す

→6.丁張からの下がりや逃げ、センターなどを記載する。



Chapter3-3.現場での具体的な仕事

④安全管理

定義： **工事にかかわる人が、事故や災害に巻き込まれないため・起こさない**ため、現場関係者全員で、潜在する危険を取り除く過程

手段： 毎日の作業前に各持ち場を点検し、危険個所があれば是正していく。
重機を使用する作業では、オペレータと作業員、管理者で危険なポイントを洗い出し、**事故を予防する対策を話し合う**。

⑤公衆災害（第三者災害）対策

定義： 工事を進めるにあたり、**一般の方に迷惑をかけない対策を現場で行う**こと
建設資材の落下・飛来の防止、足場等の倒壊防止がそれに該当する

手段： 特に建築工事における足場では、倒壊防止のために、毎日の作業開始前・終了時に組立状況を点検している。また、**建設資材が工事場所以外に飛散しないよう整理整頓・重しの設置等を行う**。

Chapter3-3.現場での具体的な仕事

安全教育の風景1



安全教育の風景2



建築工事の飛散防止



安全パトロールの風景



Chapter3-4.現場での具体的な仕事

⑥写真管理・出来形管理

定義：発注者や管理者に対して、工事の施工状況を説明するために行う。

構造物が図面に記載されている寸法を満たすことを証明するため写真にて記録する。

方法：施工計画を決めるときに、写真を撮影する場所や項目を決定する。

特に、**構造物の基礎部分や地下に埋まってしまう場所は重点的に撮影する。** 施工状況は全景がわかるように撮影する。

基礎配筋
出来形→



地盤改良
出来形→



Chapter3-4.現場での具体的な仕事

⑦品質管理

定義：使用する材料について、**要求されている規格を満足しているか確認する**過程
主に、コンクリートや固化材、鋼材等の材料に対して行う。

方法：各材料の検査項目に対して、規定された数値を満足しているか検査する。

現場で実施するものと、生産工場で実施するものに分類される。

それぞれの項目について、決められた検査方法で実施される。

スタッド
ジベル→
曲げ試験



生コンの
現場→
性状試験



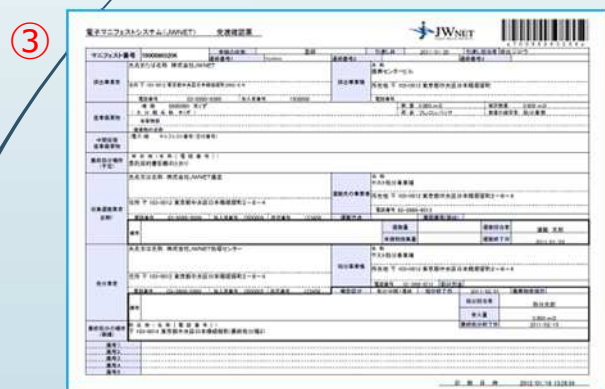
Chapter3-5.現場での具体的な仕事

⑧原価管理

定義：会社として工事を受注するので、**工事は慈善事業ではない**ことを前提とする。工事を施工するのに必要なのは、適切な単価・適切な工期と適切な人員・適切な業者である。その中で、**元請・下請ともに利益を出す**べく、現場の運営をする。

⑨環境への配慮

意義：**現場で発生した産業廃棄物（以下ゴミ）を木くず・プラスチック等に分別**して集積する。その後指定された中間処理施設にゴミを運び、処理を依頼する。そのゴミは、**マニフェスト（産業廃棄物管理票）**により追跡し適切に処理されているか確認する。

[illegible]

紙マニフェストは、7枚綴りで1枚となる。(A、B1、B2、C1、C2、D、E票)
複写式の用紙を使用している。流れは、図①を参照。